



平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所
 コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 二村 勝彦
 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	7,316	4.4	200	—	217	—	145	—
28年2月期第3四半期	7,009	△5.1	△119	—	△147	—	△56	—

(注) 包括利益 29年2月期第3四半期 155百万円 (—%) 28年2月期第3四半期 △136百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	20.09	—
28年2月期第3四半期	△7.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
29年2月期第3四半期	14,675		6,720	45.8			927.87	
28年2月期	14,999		6,636	44.2			916.35	

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 6,720百万円 28年2月期 6,636百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭				
28年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年2月期	—	0.00	—		
29年2月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,410	6.3	414	223.6	374	313.4	243	358.1	33.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期3Q	7,407,800 株	28年2月期	7,407,800 株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	165,273 株	28年2月期	165,273 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期3Q	7,242,527 株	28年2月期3Q	7,242,532 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その達成を当社として約束するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年3月1日～平成28年11月30日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和策等を背景とした企業収益の改善や雇用環境の改善等が見られ、緩やかな回復基調にあるものの、イギリスのEU離脱や、中国の経済成長の鈍化が鮮明となったことなどから、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当連結累計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、交通・輸送、住宅関連は前期に比べ好調を維持いたしましたが、環境・エネルギー関連は低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は7,316百万円（前年同期比4.4%増）の増収となりました。営業利益は200百万円（前年同期は119百万円の営業損失）、経常利益は217百万円（前年同期は147百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は145百万円（前年同期は56百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

① 放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、新規事業であります航空機エンジン部品の低圧タービンプレードの生産量が段階的に増加したものの、環境・エネルギー関連は低調に推移した結果、放電加工・表面処理全体では前年同期に比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、航空機エンジン部品の低圧タービンプレードの増収などにより、前年同期と比べ、増益となりました。

その結果、売上高は3,137百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は9百万円（前年同期は4百万円の営業損失）となりました。

② 金型

金型は、交通・輸送の主力アイテムであります自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型、及び住宅関連の主力アイテムでありますアルミ押出用金型が順調に推移したことから、金型全体では前年同期に比べ、売上高が増加いたしました。営業利益は、増収効果等により、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は2,755百万円（前年同期比14.2%増）、営業利益は793百万円（同66.0%増）となりました。

③ 機械装置等

機械装置等は、機械販売が微増し、プレス金型も堅調に推移いたしましたが、交通・輸送関連でありますプレス部品加工の自動車関連部品が減少したことから、機械装置等全体では前年同期と比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、プレス部品加工などの減収により、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は1,423百万円（同1.6%減）、営業利益は199百万円（同15.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ129百万円増加し、5,252百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加15百万円、受取手形及び売掛金の減少161百万円、電子記録債権の増加184百万円、仕掛品の増加122百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ453百万円減少し、9,423百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少143百万円、機械装置及び運搬具の減少290百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ135百万円増加し、3,191百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の減少75百万円、賞与引当金の減少61百万円、その他に含まれる未払金の増加232百万円、未払法人税等の増加73百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ542百万円減少し、4,763百万円となりました。その主な要因は長期借入金の減少518百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ83百万円増加し、6,720百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加73百万円、その他有価証券評価差額金の増加42百万円、為替換算調整勘定の減少51百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月7日の決算短信で発表しました通期業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を
資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更して
おります。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定に
よる取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法
に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益等に与える影響はありません。

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実
務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日
以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	670,309	686,300
受取手形及び売掛金	3,588,963	3,427,162
電子記録債権	68,551	252,792
商品及び製品	57,882	7,456
仕掛品	379,022	502,009
原材料及び貯蔵品	198,618	245,315
繰延税金資産	83,022	83,016
その他	76,405	48,469
貸倒引当金	△355	△359
流動資産合計	5,122,419	5,252,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,953,522	2,810,459
機械装置及び運搬具(純額)	2,145,295	1,854,407
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	213,445	164,094
建設仮勘定	71,838	112,600
その他(純額)	97,554	95,499
有形固定資産合計	8,275,354	7,830,760
無形固定資産		
ソフトウェア	77,865	71,049
リース資産	293,615	259,738
その他	19,982	34,474
無形固定資産合計	391,463	365,262
投資その他の資産		
投資有価証券	569,500	615,710
繰延税金資産	523,666	496,866
その他	136,799	134,595
貸倒引当金	△19,544	△19,538
投資その他の資産合計	1,210,422	1,227,633
固定資産合計	9,877,240	9,423,656
資産合計	14,999,659	14,675,819

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,004,323	1,022,084
短期借入金	1,162,000	1,086,248
リース債務	89,343	84,745
未払法人税等	—	73,891
賞与引当金	179,924	118,048
その他	620,987	806,700
流動負債合計	3,056,579	3,191,718
固定負債		
長期借入金	3,688,000	3,169,251
長期末払金	58,612	58,612
リース債務	428,001	364,799
退職給付に係る負債	1,026,688	1,077,751
デリバティブ債務	73,988	53,964
資産除去債務	31,120	39,613
固定負債合計	5,306,410	4,763,992
負債合計	8,362,989	7,955,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,172,223	5,245,289
自己株式	△110,883	△110,883
株主資本合計	6,729,172	6,802,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,465	53,555
繰延ヘッジ損益	△50,156	△37,462
為替換算調整勘定	13,745	△37,846
退職給付に係る調整累計額	△67,557	△60,377
その他の包括利益累計額合計	△92,502	△82,130
純資産合計	6,636,669	6,720,108
負債純資産合計	14,999,659	14,675,819

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	7,009,379	7,316,194
売上原価	5,306,123	5,527,557
売上総利益	1,703,256	1,788,636
販売費及び一般管理費		
運搬費	55,385	42,847
給料	582,965	583,822
賞与引当金繰入額	32,375	27,702
退職給付費用	30,277	34,152
旅費及び交通費	71,959	64,037
減価償却費	74,162	106,858
研究開発費	472,594	272,076
その他	503,168	456,859
販売費及び一般管理費合計	1,822,888	1,588,356
営業利益又は営業損失(△)	△119,631	200,280
営業外収益		
受取利息	310	157
受取配当金	3,790	2,299
受取割引料	2,782	2,433
受取賃貸料	8,980	8,564
受取保険金	1,295	405
持分法による投資利益	—	36,622
その他	5,307	5,090
営業外収益合計	22,466	55,573
営業外費用		
支払利息	40,911	31,005
賃貸費用	3,844	3,459
シンジケートローン手数料	1,076	1,000
為替差損	1,182	1,630
持分法による投資損失	3,143	—
その他	41	1,388
営業外費用合計	50,200	38,484
経常利益又は経常損失(△)	△147,365	217,369
特別利益		
固定資産売却益	335	475
投資有価証券売却益	1,023	—
補助金収入	102,548	24,859
特別利益合計	103,906	25,334
特別損失		
固定資産売却損	12,729	—
固定資産除却損	2,122	371
特別損失合計	14,852	371
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△58,311	242,332

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
法人税、住民税及び事業税	△1,563	96,835
法人税等調整額	△333	5
法人税等合計	△1,896	96,840
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△56,414	145,491
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56,414	145,491

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△56,414	145,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,670	42,090
繰延ヘッジ損益	171	12,694
退職給付に係る調整額	△3,108	7,179
持分法適用会社に対する持分相当額	△48,364	△51,592
その他の包括利益合計	△79,970	10,372
四半期包括利益	△136,385	155,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△136,385	155,863
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,149,488	2,413,828	1,446,062	7,009,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,390	5,667	35,722	56,780
計	3,164,878	2,419,495	1,481,785	7,066,160
セグメント利益又は損失(△)	△4,016	478,296	236,253	710,533

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	710,533
全社費用(注)	830,164
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△119,631

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	3,137,104	2,755,803	1,423,285	7,316,194
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,492	5,636	38,645	69,774
計	3,162,597	2,761,439	1,461,931	7,385,969
セグメント利益	9,959	793,906	199,446	1,003,312

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,003,312
全社費用(注)	803,032
四半期連結損益計算書の営業利益	200,280

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第3四半期連結累計期間(平成27年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,107,216	93.8
金型	2,348,479	86.5
機械装置等	1,727,480	117.5
合計	7,183,175	95.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,196,862	102.9
金型	2,905,689	123.7
機械装置等	1,508,975	87.4
合計	7,611,527	106.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第3四半期連結累計期間(平成27年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,057,288	92.1
金型	2,591,406	95.0
機械装置等	1,418,033	82.8
合計	7,066,728	91.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,237,858	105.9
金型	2,769,638	106.9
機械装置等	1,471,583	103.8
合計	7,479,080	105.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第3四半期連結累計期間(平成27年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,149,488	96.7
金型	2,413,828	86.4
機械装置等	1,446,062	108.1
合計	7,009,379	94.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(平成28年3月1日～11月30日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第3四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～11月30日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	3,137,104	99.6
金型	2,755,803	114.2
機械装置等	1,423,285	98.4
合計	7,316,194	104.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。